



Newsletter

vol.17

「ぴあ・かもみーる」日記① ●

全国子どもシェルターネットワーク会議in京都 ●

パオ6周年記念イベントのお知らせ ●



パオの
現いま

「ぴあ・かもみーる」日記①

私は、去年の10月から非常勤スタッフとして働きはじめ、今年4月から正式にスタッフとして働き、7カ月ほど経ちました。現在の「ぴあ・かもみーる」利用者さんは4名になりました。

A子さんは週に4日ほどバイトに行ったり、休日は外出やお菓子作りをしたり毎日忙しくしています。やはりしんどいものがあるようで「行きたくない」、「めんどくさい」などの声も聞こえますが、「携帯を買うため!」と自分を奮い立たせて、とりあえず目標に向けて毎日頑張っています。購入したら毎日嬉しそうにしているA子さんの顔がうかんできます。

B子さんは、寄付していただいたキーボードを一生懸命練習しています。楽譜も購入し、いつも家の中は美しい音色でにぎわっています。「もっともっと上手に弾けるように頑張る!」と言って意気込んでいます。きっとこの先忙しくなり、なかなかキーボードに集中する時間もなくなってしまうと思います。だから、今頑張って自分の特技と言えるくらいに弾けるようになったらいいなと思います。

C子さんは、健康的なことが大好きですごく活動的です。ジムへ行ったり、自転車をこいだり、運動も大好きで、私が見る限り大体運動しに出掛けています。小雨の中「自転車で外出する!」と言ったのには驚きました。本当にアクティブな子なのだなと感じました。しかし、その反面手芸も大好きでひまさえあれば編み物などを行っています。たくさん作りたいものがあるようでどれだけ完成するかが楽しみです。

病院へ入院していたD子さん。先日、ぴあかもに復帰しました。病院に持って行っていた荷物などがあって整理整頓に追われています。「大変だ〜」と言いながらも初日に整理を終えられるように頑張っていました。これから再びキレイなお部屋作りを頑張してほしいなと思います。少し見ないうちに、以前よりも女の子らしくなったのでは? 恋でもしているのでしょうか。

みなさん毎日このように自分で予定を立てて生活しています。「今日こんなことがあったの!」、「これ買ったの!」などと、一日の出来事を嬉しそうに話したり、「嫌

なことがあった…」と沈んで話してきたり、毎日、毎日起こることは様々ですがそんな報告を聞くのが私としては楽しみです。

私は、利用者さんがこの生活を送る中で、いろんな人や出来事に遭遇して日々、少しでいいからなにか成長できたと感じられればいいなと思います。またスタッフや利用者同士の関係の中でも色々問題は起こります。人間なので感情的になることの方が多いと思いますし、ぶつかったりもするものも当たり前だと思います。しかし、それは社会に出ても起こることであって、生きていく上で切り離せないものだと私は思います。だから、その人間関係を上手に結ぶ方法やマナーや常識をここでの生活やスタッフ、利用者さん同士を通して学んでほしいと思います。

私自身も、スタッフとして1年目なので利用者さん自身を理解していない点が多いです。また、対応の仕方なども甘い部分や、見えていない部分があったりと至らない点ばかりだと思います。しかし、周りの弁護士さんやボランティアの方、スタッフの方々、支援をしてくださる様々な方からいろんなアドバイスや声をかけていただいています。その言葉を聞いてどれもそうだな、と感じることばかりです。その反面いろんな考え方、支援の仕方があるのだなと感じます。一つの問題でも見方を変えれば何通りでも見方があります。それがまたおもしろい所でもあり難しい所でもあるのだなと感じます。いろんなことをまずは学んで吸収し、スタッフとしての自分を作るために試行錯誤していきたいです。利用者さん同様に私も頑張ろうと思います。

(ステップハウス「ぴあ・かもみーる」スタッフO)

